

身近かな学習の場

高等学校開放講座

社会教育課

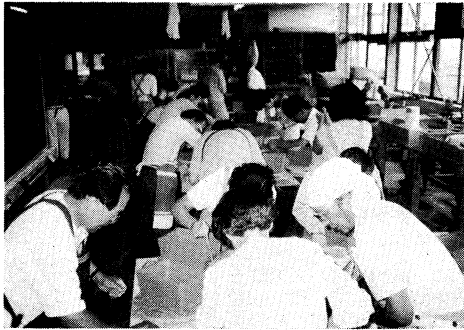
一、はじめに
激しく変化している現代社会の中で、県民一人一人が、ライフサイクルの变化や技術革新により生みだされた経済的、時間的ゆとりの活用のために、また激しい変化のために失われた人間性回復のために、より高い知識や教養を身につける「学習の場」を強く求めています。
本県教育委員会では、学習の場を提供するために、昭和六十年から六十

二年度までに延べ二十一の高等学校で開放講座を実施し、一千百余名の方々が学習をしています。
本年度は八校でおよそ四百人の受講生が有意義な「生涯学習」を続けておられます。

二、高等学校開放講座の設置趣旨

(一) 社会生活の急激な変化に対応しようとする県民の願いは、新しい質の高い知識・技術・教養を身につけたいという要望となって表れています。
こうした県民の要望に応え、地域に根差した生涯学習の普及啓発及び学習の拡充を図るため、高等学校を開放し成人を対象として、専門的知識・技術又は教養を修得させることを目的として高等学校開放講座を開設しています。

(二) 事業主体
一般成人(一講座四十名)



郷土の伝統工芸、陶芸に挑戦(会津工業高にて)

表1 昭和63年度高等学校開放講座開設状況 (63.12.10 現在)

学校名	開設期間 月/日~月/日	時間	主な内容
県立保原高等学校	8/20~9/18	30	ワープロの操作 ・ワープロの基本操作 ・総合操作 他
県立岩瀬農業高等学校	6/11~2/8	30	農業に親しむ ・家庭菜園の作り方 ・パソコンの農業への利用 他
県立東白川農商高等学校	7/2~10/8	51	料理、パソコン等の学習 ・初夏の涼風料理(和食) ・ワープロに親しむ 他
県立会津工業高等学校	7/9~8/7	30	伝統工芸・陶器の作成 ・家紋のデザイン ・にしん鉢の作成 他
県立喜多方商業高等学校	7/9~8/7	30	ワープロの操作 ・ワープロの基本操作 ・文書作成・編集 他
県立田島高等学校	7/26~8/3	33	伝統文化と最新機器を学ぶ ・手すき葉書の製作 ・パソコンの基本操作 他
県立相馬農業高等学校	7/16~10/1	30	家庭菜園のづくり方 ・野菜のづくり方 他 山野草の栽培管理 ・四季を楽しむ草花と花壇づくり 他
県立鷲城農業高等学校	5/21~11/12	30	花木園芸 ・花木園芸の基礎 ・庭園設計 ・土壌消毒、接木

例一 県立会津工業高等学校

① 期間 七月九日~八月七日
② 質の高い知識・技能・教養を身につける。

③ 会津伝統の工芸・陶芸の創作の専門的な知識・技術の修得。
④ 受講者の感想

ア 受講に当たって、年齢的にも不安があったが、先生方の細かい指導があつて本当に受講してよかつたと感謝しています。

イ 会津の伝統工芸に接することができてうれしかったが、反面、各

三、昭和六十三年講座開設状況
(一) 開放講座実施高等学校(表1参照)
(二) 学習内容の概要
本年度は八校で開講し、学習内容はその地域や学校の特性を生かした内容となっています。
主な内容として、地域の伝統文化からの学習、現代のOA機器の利用、最先端技術を導入した学習などとなっています。